

これまで数々の有名アーティストと共演し、国内外から高い評価を受けているジャズテナーサックス奏者の田辺信男さん。これまでの歩み と音楽にかける情熱や思いを語っていただきました。



ジャズテナーサックス奏者 ときまうまでにしまっ しまっした。 四日市市出身、 はまだしょう。 5005年のうであり、 第1005年の 第1005年の 第1005年の 10055年の 10055 10055 10055年の 10055年の 100555 100555 100555 100555 100555 100555 100555 100555 100555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 1005555 10055555 1005555 10055555 100555555555 1005555555 100555555 100555

# 音楽の道を選んだきっかけ

高校の敬奏繁都でサックスを 吹き始め、25歳の時に東京の バンドにスカウトされ、そこか ら本格的に音楽の道へ進むこと にしました。

# テナーサックスはジャズの主役!

### まだまだうまくなりたい、いい演奏がしたい

現在は、演奏会で自分が演奏するほかジャズの講 話をしたり、編曲をしたりしています。サックスを

※ 1 アドリブ…楽譜にない即興での演奏。 ※ 2 ソロプレイ…楽曲のなかで一人で行う演奏のこと。



表彰式のようす

始めて60年以上になります が、今でも「もっと上手く なりたい!いい演奏がした い!」という気持ちはあり ます。管楽器を吹く時は、 呼吸法がとても大切で、 特 に腹式呼吸は肺活量を整える ことにも繋がるので意識する よう心がけています。

<sup>42001</sup>市ゆかりの人に聞いてみよう!

あし

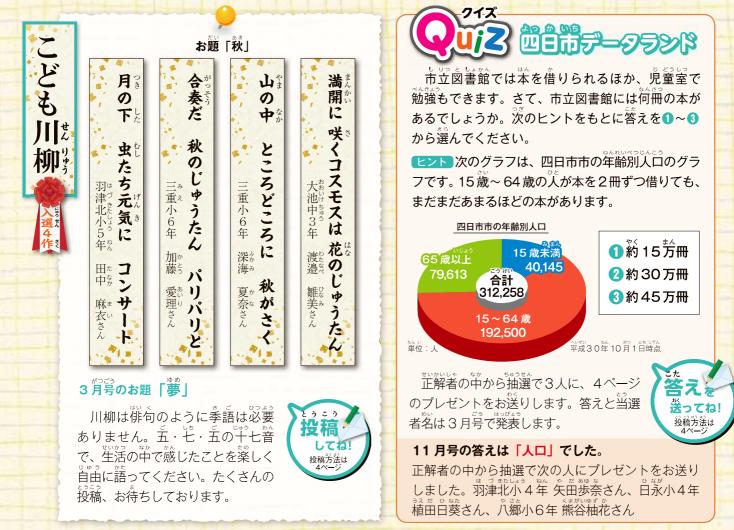
### 何歳になってもふるさとを大切に

#### 音楽が心を豊かに

人には「嬉しい」「築しい」「悲しい」 など、いろんな感情があります。そ んな時、そばに音楽があ る事で心がとても潤い ます。ぜひ皆さんも いろんなジャンルの 音楽を聴いて、好き な音楽を見つけてみて ください。音楽に隴らず、 自分の好きなことを大切 にしてほしいです。 みなさんに教えてもらった四日市市内の 「すてきだな」「おもしろいな」「何だろう」 と思えるような場所や景色などをご紹介!



<u>た 第10条</u> <u>四 翠 庵</u> <sup>とまりやましょう</sup> みん たかはし さ よ 泊山小3年 高橋 沙代さん	<b>ショックしょうのとうのと</b> <b>采女城跡</b> 内部小5年 井上 廉彪さん	<b>ペロション 2008 10</b> 木 中央緑地 泊山小6年 田中 綾さん
おいしいまっ茶が飲めます。		みんなと遊べて近くに図書館が あるから。
	tu t	
b vjoik ( * 2 * 6 市立博物館 う 6 vj 2 う えん 四日市駅 1 1 第 の森公園	8 かい F 見家 407 あすなろう鉄道 内部駅 内部駅 1	N 23 502 北 五味塚東 6 0 北 五味塚東 6 0 1 1 1 二 味塚東 6 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1



8



「広報よっかいち」を読んだ ことはありますか。小・中学生

にも役立つ情報がたくさんあります。ぜひ読んでみてください。

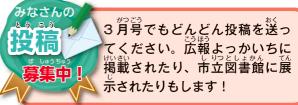
# 開館 25 周年記念 企画展 昭和のくらし 昭和のまちかど 2月27 日(水)まで

ホーロー着板収集家の佐溝力さんのコレクションと、 博物館所蔵の昭和の生活道真を併せて展示します。昭和 の暮らし、昭和の四日市を体験してみませんか。

●開館<sup>1</sup> (9:30~17:00) はいつでもご覧いただけます (入場は 16:30 まで) ●料釜:中学生以下蕪料(一般 400 円、高校・大学生 300 円) ●問い合わせ:博物館 (☎ 355-2700 FAX355-2704)

# 編集後記 〜編集部から〜

1月になり、だいぶ選くなってきましたね。冬休みはなにを して過ごしましたか?今回もたくさんの投稿ありがとうござい ます。「こども広報いつも楽しみにしています」といった感想を 多くもらい、うれしいかぎりです。表紙の漫画で特集してほし いことや、お仕事おしえてコーナーでインタビューしてほしい 人がいたら、投稿開紙に書いて投稿してください。



作品が掲載された人とクイ ズの当選者には、市立博物館・ プラネタリウムのペアチケット (冬の特別番組用)と、四 日市の限定グッズをお送りし ます。(写真はイメージです)



投稿の方法/投稿用紙に必要な内容を書いてくださ い。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホー ムページからも印刷できます。

送る方法/学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れる か、下記の編集部宛てに郵便でお送りください。

**締め切り**/3月号分は1月31 日(木)までに編集部必着 **宛て先**/四日市市教育委員会 四日市こども広報編集部 〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 **ホームページ**/http://www.city.yokkaichi.lg.jp

### 四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね

• 冬の特別番組:3月9日(土)まで

「四日市こども広報」3月号は平成31年3月中旬に発行予定です。